

Profile

Christopher S. Gibson



4才よりチェロを始める。
高校在学中 Tanglewood, Indiana University, Interlochen
の夏期プログラムに参加。横浜インターナショナルスクール卒業後、2005年に米イェール大学に進学、哲学・政治学を二重専攻。在学中、Aldo Parisot とのオーディションに合格し、イェール音楽院にてメニューイン氏との共演を果たした Ole Akahoshi 氏に、室内楽を Wendy Sharp 氏に師事する。チェリストとして東京・鎌倉を中心に活躍中。2012年冬、国際演奏家協会新人オーディションにてバッハ無伴奏バイオリンパルティータで入賞した際、審査員の一人であるバイオリニスト川島成道氏から「曲の世界に入り込むことの出来る演奏」という賛辞を受ける。



Ryoko Kojima

長野市出身。国立音楽大学演奏学科チェロ専攻卒業。洗足学園音楽大学大学院研究科修了。チェロを宮澤等、北沢加奈子、藤森亮一、北本秀樹の各氏に師事。オーケストラ ensemble NOVA、須坂メセナホールオーケストラに所属。

八十二文化財団ロビーコンサート、松代文化ホールワンコインコンサートに出演。2010年に文京区民オーケストラのロシア公演に参加。2011年、2013年にコンチェルトのソリストとしてオーケストラ ensemble NOVA と共演。2014年に須坂メセナホールオーケストラにてブルッフの「コル・ニドライ」を共演。2015年に長野市交響楽団にてエルガーのコンチェルトを共演。

現在、県内を中心にフリー奏者としてソロ、室内楽、オーケストラなどの活動を行っているほか、後進の指導にも当たる。

Kazuko Ymanaka



東京都出身。武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。在学中”福井直秋記念奨学金”を受ける。スイス・ジュネーヴ音楽院ヒュルトブラン教授のマスタークラス修了。

東京フィルハーモニーオーケストラ、東京ゾリステン、新星日本交響楽団等のオーケストラと協演。ジョイントリサイタル、声楽や管弦楽器との共演コンサートなど多数。オペラ演出家三谷禮二氏主宰「伊豆高原オペラセミナー」にピアニストとして参加。信州大学人文学部主催のレクチャーコンサートに出演。カザルスホール、東京オペラシティリサイタルホールにてソロリサイタル。ソロ活動の他、東京、長野で声楽、管弦楽器の共演者としても活動。現在長野県信濃町在住。



お問い合わせ☆090-2947-4974(小島)